幼保連携型認定こども園　同朋わくわく園　２０２６年度事業計画

２０２５年度の振り返り

２０２５年３月に１６名の卒園児を送り出し、職員の入れ替わりもあり、心機一転新たな開園４年目を迎えました。こども園運営も安定し、利用者の方々との関係もより深まり、地域の方々にも温かく見守っていただけるこども園へと成長したように感じます。幼児クラスの異年齢保育も３年目を迎え、日本の伝統行事や昔あそび、五感を育めるような自然との関わりを引き続き取り入れることで、子どもと職員の「これやってみたい」という思いが溢れた、皆がわくわくする楽しい保育を提供することができました。

新年度当初は、正規職員が少なく職員一人一人の負担が多く、大変な時をよく乗り越えてくれたと職員に対して感謝の気持ちでいっぱいです。少しでも業務を軽減できるよう派遣職員を補充し、保育の安定に努めてまいりました。また、４月当初から園長と職員との面談を丁寧に行い、メンタルヘルスケアにも力を注ぎました。８月からは、法人内施設より出向という形で２名の経験豊富な職員の手を借りることになり、沢山の学びにも繋がり、中堅職員の少ない当園にとってとても良い刺激となりました。様々な方々に助けられた感謝を忘れず、新年度は５名の新任職員を加えて、共に力を合わせて精進してまいります。

１．実践目標

重点目標		実践計画
人権の尊重	《教育・保育理念》 ・人は大切　子は宝 人間尊重と子ども第一主義 《教育保育方針》 ・豊かな人間性を育む 《教育保育目標》 ・心も身体も健康な子どもに	・自然との関わり、生命尊重：季節の野菜、花の栽培、SDGs （自然や小動物に触れる中で自分、人、物を大切にする気持ちを育む） ・一人ひとりを大切にした保育（子どもの最善の利益の保証） ・主体性を尊重し、個々の気持ちを受け止める （１日１回→認める声掛けや受容を心掛ける） （サークルトーク・子ども会議） ・虐待防止と早期発見（チェックリスト年３回） ・権利擁護の実践と研修（チェックリスト年２回） ・虐待・権利侵害の根絶への取り組み
サービスの質の向上	・保育内容・質の向上 ・職員の質の向上 ・保護者との連携	・各種マニュアル・ヒヤリマップ作成と定期的な見直し ・園内研修の充実 （危機管理・保育環境・異年齢保育・保育内容・公開保育） ・行事や懇談会等を通して子どもの育ちを保護者と共有 ・保育の見える化 （インスタ・動画配信・ドキュメンテーション・保育参加） ・保護者アンケート（年２回）
人材育成	・人材育成 ・人材確保 （新任採用・離職防止）	・業務確認・成長シートの活用 ・人材育成の為のメンタルケアを実施 ・バディー制による丁寧な新任指導 ・働きやすい職場づくり（業務省力・有給 65%取得）
地域との共生	・地域に開かれた施設づくり ・多様な主体の連携・協力 ・地域との共同	・子育て事業の強化：育児相談（随時）、園庭開放（週１回） 子育て広場（年９６回）、・トライやるウィーク受入れ ・体験型保育わくわくルーム（プレママ含む）（年２３回） ・地域の方を招いての交流会・地域の行事に参加（各年１回） ・地域公園清掃（週１回）芝生広場芝刈り（年１回）

２.施設運営

健康管理	園児関係	○　内科健診（４月、１０月） ○　歯科健診（６月、１月）＊１月は４～５歳児対象 ○　耳鼻科健診（１１月） ○　尿検査（６月）兵庫県予防医学協会 ○　発育測定（月１回） 職員による＜身長・体重（毎月）胸囲（４月、１０月）＞
	職員関係	○　健康診断　（年１回）　なかむらクリニック ○　検便　　（月１回）　有馬研究所※6 月～10 月は 2 回 調理及び乳児（調乳）担当者・主幹保育教諭対象
安全対策	避難・通報訓練等	○　避難・消火訓練　　（月１回） ○　消防署による防災教育（年１回） ○　地震・津波に対する訓練（年２回） ○　不審者に対する訓練　（年２回） ○　県警ホットライン通報訓練（年１回） ○　事故に対する通報訓練 （SIDS・水遊び・アレルギー・転落事故）（年４回）
	防災設備の点検委託	○　消防設備点検（年２回）業者名：日本安全警備（株）
	防犯設備の管理委託	○　防犯システムによる日々の安全確認 業者名：日本安全警備（株）
	非常食糧の備蓄	○　米・缶詰・菓子類・飲料水
	安全管理	○　交通安全教室（東灘警察署） ○　睡眠チェック（０～２歳児） ※０歳児は午睡見守り機器 ICUCO 併用 ○　虐待防止チェック（年３回：４月、９月、１月） ○　危機管理研修 ○　その他 ※園内消毒（クッカノン）、水質・空気検査（学校薬剤師）
	設備関係	○　保育室・遊具の設備点検（月１回） ○　建物等の設備点検（適宜） （傷、ひび割れ、突起物の有無、雨漏り等の確認） ○　玄関施錠（電子錠）
委員会活動		○　リスクマネジメント委員会（年６回） ○　削減・SDGs 委員会（年６回） ○　保育内容研究委員会（年６回）
備品関係	器具什器購入予定	○　無し
	保育用品購入予定	○　無し
	給食用品購入予定	○　無し
	固定資産物品購入予定	○　無し
	修繕予定	○　遮光シート取付工事　1,529,000 円（見積もり有）
その他	削減計画	○　物品購入について業者の見直しを行ない会議にて周知し、職員の意識向上を目指す ○　一時保育の受入れを積極的に行なう ○　前年度との比較表を職員間で共有し､削減への意識を持って行動する ○　消耗品費　２０２５年度比－２％ ○　一時保育受入れにより収入増　２０２５年度比＋２０名

３.研修計画

対象者	外部研修	園内研修
園　　長	園長研修会他	法人研修 ムーブメント教育・体育遊び 危機管理、虐待・権利擁護 衛生研修 （嘔吐処理・手洗いチェッカー） 心肺蘇生（AED） 食中毒・アレルギー 保育内容・保育環境・異年齢保育 インクルーシブ研修
主幹保育教諭	公私合同主任会　毎月１回主任部会 キャリアアップ研修	
中堅保育教諭	公私合同研修　障がい児保育研修会 キャリアアップ研修、衛生関係研修 中堅研修　幼児安全法 つばめプロジェクト	
新任保育教諭	新任研修　救急安全講習会 キャリアアップ研修他	

２０２６年度
月別予定園児数表

クラス 定員	0歳児 9名	1歳児 15名	2歳児 1号：2名 3号：15名		3歳児 1号：2名 2号：17名		4歳児 1号：3名 2号：17名		5歳児 1号：3名 2号17名		合計 1号：10名 2.3号：90名	
支給認定	3号	3号	1号	2･3号	1号	2号	1号	2号	1号	2号	1号	2.3号
4月	6	15	0	18	0	17	8	10	0	14	8	80
5月	6	15	1	17	0	17	8	10	0	14	9	79
6月	7	15	1	17	0	17	8	10	0	14	9	80
7月	7	15	1	17	0	17	8	10	0	14	9	80
8月	8	15	1	17	0	17	8	10	0	14	9	81
9月	8	15	1	17	0	17	8	10	0	14	9	81
10月	9	15	1	17	0	17	8	10	0	14	9	82
11月	9	15	1	17	0	17	8	10	0	14	9	82
12月	9	15	1	17	0	17	8	10	0	14	9	82
1月	9	15	1	17	0	17	7	10	0	14	8	82
2月	9	15	1	17	0	17	7	10	0	14	8	82
3月	9	15	1	17	0	17	7	10	0	14	8	82
合　計	96	180	11	205	0	204	93	120	0	168	104	1185

２０２２年度からの園児数表

年齢 年度	0歳児	1歳児	2歳児 （満3歳児）		3歳児		4歳児		5歳児		合計	
支給認定	3号	3号	1号	2.3号	1号	2.3号	1号	2.3号	1号	2.3号	1号	2.3号
2022年度	95	115		163		152		33		0		558
2023年度	116	235		170		206		162		22		913
2024年度	99	216	67	170	17	160	0	160	4	175	88	980
2025年度	72	196	0	216	100	148	13	172	23	168	136	972